

第60回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事骨子署名人の確認

松本委員長と岡田委員が、議事骨子の署名人となることを確認した。

2 これまでの経過報告

4月26日開催の運営委員会（第100回）について松本委員長から協議状況の説明があった。

3 武庫川水系河川整備計画（原案）等に対する委員意見と県の考え【意見】（その3）について

「武庫川水系河川整備計画（原案）等に対する委員意見と県の考え【意見】（その3）」（資料2）について、河川管理者から説明があった。

4 第59回流域委員会資料に対する質問と回答について

「第59回流域委員会資料に対する質問と回答」（資料3）について、河川管理者から説明があった。この説明について、各委員（佐々木、村岡、奥西）から質問があり、河川管理者から回答があった。

5 「武庫川水系河川整備計画（原案）等に対する論点項目」について

資料4-1、4-2、4-3及び資料5 について、議論を行った。

資料4-1：武庫川水系河川整備計画（原案）等に対する委員意見と県の考え【意見】（統合版）

資料4-2：武庫川水系河川整備計画（原案）等に対する委員意見の分類

資料4-3：武庫川水系河川整備計画（原案）等に対する論点項目

資料5：武庫川水系河川整備計画（原案）等の論点に関する意見書

5.1 ②整備目標に関することについて

「7 整備目標（7-1 流量の評価）」について、各委員（奥西、田村、中川、岡田）から意見があった。論点として、以下の3点が確認された。

- ・ 整備目標流量は、 $3,510\text{m}^3/\text{s}$ とする。
- ・ 新規ダムについては、今後の論点で議論する。
- ・ 土地利用については、減災対策につなげて議論・修文する。
- ・ 土地利用の条件設定について加筆する。

「8 整備計画の対象期間（8-1 期間の評価）」について、各委員（奥西、山仲、佐々木、長峯、中川、岡田）から意見があり、論点として、以下が確認された。

- ・ 整備計画の対象期間の決定に関して、わかりやすい説明の加筆を検討する。

5.2 ③流量配分等に関することについて

「9 下流部築堤区間」について、各委員（奥西、川谷、浅見、法西、岡田、村岡、草薙）から意見があり、論点として、以下が確認された。

- ・ 河道分担流量については異論なし。
- ・ 河床掘削については、環境との整合性や工事に際しての担保について加筆が必要である。
- ・ 潮止堰の撤去は妥当とするが、撤去に際しては配慮が必要である。

6 その他（今後の開催日程）

- ・ 第61回流域委員会は、平成22年5月28日（金）13:30から いたみホールで開催する。
- ・ 第62回流域委員会は、平成22年6月22日（火）13:30から 尼崎中小企業センターで開催する。
- ・ 第63回流域委員会は、平成22年7月 5日（月）13:30から アピアホール(逆瀬川)で開催する。